

決勝スケジュール

10月25日(土)

時刻	内容
8:15	受付開始
9:20~9:30	開会宣言
9:30~11:30	午前競技 (4チーム)
11:30~12:30	昼休憩
12:30~18:30	午後競技 (11チーム)

● ランオーダー

時刻	クラス	チーム名	所属
9:30	学生	下大久保 インテリジェンス	埼玉大学
10:00	一般	HiICS	株式会社日立産業 制御ソリューションズ
10:30	学生	MMTT	名城大学
11:00	一般	GAIOの夜明け	ガイオ・テクノロジー 株式会社
休憩 (11:30~12:30)			
12:30	学生	Aizu AI's Aces	会津大学
13:00	一般	とつとちゅら太郎	ちゅらデータ 株式会社
13:30	学生	U-Drive	芝浦工業大学 工学部
14:00	一般	KGモーターズ	KGモーターズ 株式会社
14:30	学生	MoruGold	群馬大学
15:00	学生	NATC Tochigi drive LAB	日産栃木自動車 大学校
休憩 (15:30~16:00)			
16:00	一般	Revs-Lab	ヤマハ発動機 株式会社
16:30	学生	iASL-Gifu	岐阜大学 工学部
17:00	一般	Paper Drivers	会社員
17:30	学生	SSH	慶應義塾大学 理工学部
18:00	一般	Auto MITU	三菱電機ソフトウェア 株式会社

10月26日(日)

時刻	内容
7:45	受付開始
9:00~11:30	午前競技 (5チーム)
11:30~12:30	昼休憩
12:30~18:00	午後競技 (10チーム)
18:00~18:30	暫定順位発表 エキシビション 閉会宣言 記念撮影

● ランオーダー

時刻	クラス	チーム名	所属
9:00	一般	Auto MITU	三菱電機ソフトウェア 株式会社
9:30	学生	iASL-Gifu	岐阜大学 工学部
10:00	一般	Paper Drivers	会社員
10:30	学生	SSH	慶應義塾大学 理工学部
11:00	一般	KGモーターズ	KGモーターズ 株式会社
休憩 (11:30~12:30)			
12:30	学生	MoruGold	群馬大学
13:00	学生	NATC Tochigi drive LAB	日産栃木自動車 大学校
13:30	一般	GAIOの夜明け	ガイオ・テクノロジー 株式会社
14:00	学生	下大久保 インテリジェンス	埼玉大学
14:30	一般	とつとちゅら太郎	ちゅらデータ株式会社
15:00	学生	U-Drive	芝浦工業大学 工学部
休憩 (15:30~16:00)			
16:00	一般	Revs-Lab	ヤマハ発動機 株式会社
16:30	学生	Aizu AI's Aces	会津大学
17:00	一般	HiICS	株式会社日立産業 制御ソリューションズ
17:30	学生	MMTT	名城大学

会場マップ

：立入禁止エリア



主催：公益社団法人自動車技術会
企画：自動運転AIチャレンジ実行委員会



公式HP

自動運転 AIチャレンジ Japan Automotive AI Challenge 2025

【主催】

 公益社団法人 自動車技術会

【スポンサー】

プラチナクラス Platinum class

NISSAN
MOTOR CORPORATION

HONDA

TOYOTA

 SUBARU

ゴールドクラス Gold class

 APTO

シルバークラス Silver class

 Genki

 YAMAHA

Astemo

Sony
Honda
Mobility

 Trimble

ブロンズクラス Bronze class

 トヨタ車体
TOYOTA AUTO BODY

 SOKEN

 CATANA
CORPORATION

 Various
Robotics Inc.

 Kubota

 SCSK

 AZAPA
ENGINEERING

 ISUZU

 BRIDGESTONE
Solutions for your journey

 AICHIKIKAI

 VECTOR

 DENSO
Crafting the Core

 MESW
三菱電機ソフトウェア

 MITSUBISHI
MOTORS

 ちゅらデータ

 TOYODA GOSEI

【後援】

東京大学生産技術研究所 / 東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構(UTmobI) /
一般社団法人日本自動車工業会 / 一般社団法人日本自動車部品工業会 /
一般社団法人日本ディーブローニング協会 / 特定非営利活動法人ITS Japan

自動運転AIチャレンジとは

（公社）自動車技術会が主催する「自動運転AIチャレンジ」は、新技術領域の育成事業として2019年の初回開催以来発展を続け、2025年で7年目です。競技の企画提案・運営は例年、株式会社ティアフォーが行っております。

予選競技をオンラインのシミュレーターで、決勝競技を実車両走行で行う本大会は、ソフトウェア人材に対してモビリティを動かす楽しさを知ってもらう貴重な大会です。

2024年からは大会の会場をシティサーキット東京ベイ（お台場）に移して、競技素材はEVカートを用いるなど大幅な変更をいたしました。今年度大会ではE2Eのアプローチを一部取り入れるなど、最新の技術を利用できる大会です。

● 過去大会の様子



自動運転AIチャレンジ2022
(シミュレーション)



自動運転AIチャレンジ2023
(インテグレーション)



自動運転AIチャレンジ2024 決勝

自動運転AIチャレンジ2025について

予選から決勝までの歩み

自動運転AIチャレンジ2025は、まずオンラインシミュレーション環境を用いた競技による予選を行いました。予選ではオンラインの採点環境を提供し、投稿したアルゴリズムを即座にシミュレートし、リアルタイムに順位付けを行います。他のチームのタイムや走行映像も確認できるので、参考にして自チームのアルゴリズム改良が可能です。

この予選を通過したチームは、実車両を使った事前練習会(9月29日～30日)を経て、その結果を反映し決勝へ臨んでいます。

年度	名称	社会人	学生	合計
2019年	第1回	3	8	11
2020年	第2回	53	17	70
2021年	第3回	177	56	233
2022年	インテグレーション	308	100	408
2022年	シミュレーション	205	86	291
2023年	インテグレーション	188	66	254
2023年	ForRookie	42	142	184
2023年	シミュレーション	114	57	171
2024年	2024	237	154	397
2025年	2025	355	229	584

大会毎の参加者数



実車両を用いたテストの様子

大会のコミュニティについて

本大会は、「コミュニティ貢献賞・広報賞」を設置し、参加者が自身の経験を他参加者に共有することを奨励しています。これにより課題・解決策を共有することで「車輪の再開発」を避け、大会全体のレベル向上と参加者間の交流を同時に達成しています。

大会専用SLACKチャンネルなどにおいて、過去大会出場チームと初出場のチーム間で積極的な情報共有があるなど、順位を競い合う一般的な「競技」とは少し異なる共助の雰囲気醸成されていることも本大会の特色といえます。



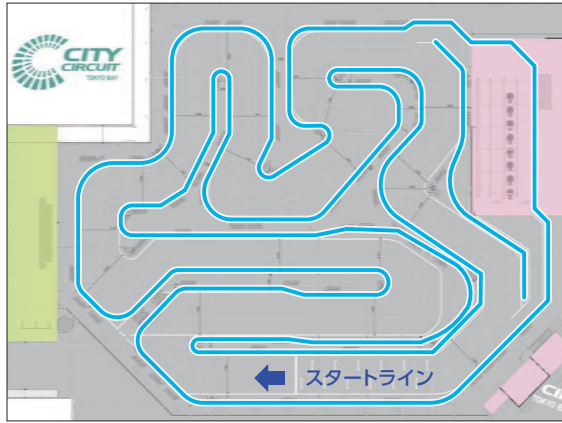
参加チーム作成の大会
専用のQ&A対応ポット



参加チーム主催の初心者向け
ワークショップ

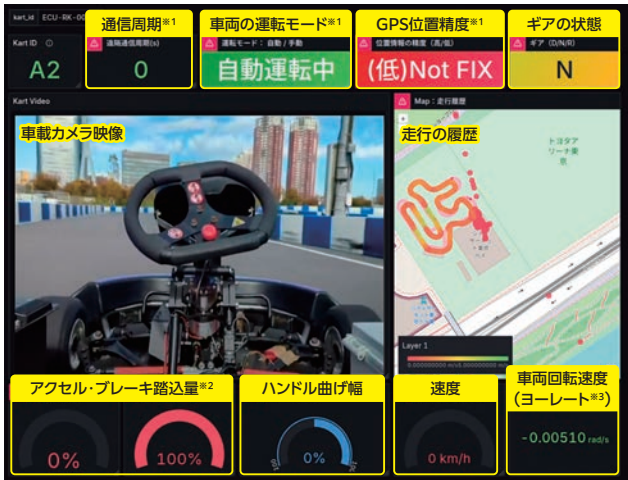
決勝競技ルール

決勝は249チーム 584名が参加した予選を勝ち抜いた15チームが出場します。決勝競技は用意された自動運転EVカートに自チームのアルゴリズムを搭載し、各チームのベストタイムを競います。1チームの走行制限時間は20分で、その中で走りきった最速の1周がベストタイムとして記録されます。



ライブ配信画面の見方

ライブ配信は3つの画面で構成されています。車載カメラは競技中の車両前方に取り付けられております。オペレーションブースはチームの様子です。左側のテレメトリーは車両のステータスがリアルタイムで更新されています。右のQRコードからライブ配信を見ることができます。



※1 正常走行下では、通信周期=緑、自動運転=緑、位置精度=RTK FIX(緑)となります。

なお、RTKとは衛星測位の高精度化方式のこと。FIXは最も信頼できる状態。

※2 車両のアクセルとブレーキのかかり方。停車状態は速度=0、アクセル/ブレーキが0 またはブレーキ高め。

※3 車体が回転する速さ。単位はrad/s。

※4 現在競技中のチームの様子



オペレーションブースの様子※4



コースの様子

スケジュール（予備日）

10月27日(月)

時刻	内容
10:30	受付開始
11:00~12:00	エキシビジョン①・②
13:30~14:30	エキシビジョン③・④
15:30~16:30	エキシビジョン⑤・⑥

※前日までの雨天状況による中止など、競技進捗状況により、スケジュールに変更が生じる場合がございます。

名札について

参加者の名札はクラス毎に色分けをしています。



赤 = 一般クラス



青 = 学生クラス

エキシビジョン

10月26日(日)18:30～・10月27日(月)11:00～16:30（予定）

次世代の知恵と人の技が激突！

【エキシビジョン企画】自動運転カート vs レーサー・チャレンジ！

自動運転AIチャレンジ2025の決勝大会を記念し、特別なエキシビジョンを実施します。自動運転車両と、人間の熟練されたドライビング技術が、同じコースで真剣勝負を繰り広げます！複数台での走行競技は、安全上の課題からなかなか実現できませんでした。そこで、技術的な挑戦と会場の興奮を両立させるために、この特別な対決を企画しました。

目的は、未来のエンジニアとファンを増やすこと！この企画を通して、自動運転技術の「今」とモータースポーツの魅力を広く伝えたい！

ぜひ現地でご覧ください！

